

昨年9月の編集後記でOTC類似薬の保険適用外化について述べましたが、年末に患者負担増や受診控え、医薬品供給の不安定化などを理由に政府はいったん見送る方向に転換したものの、その代わり薬剤費の4分の1を患者の特別負担とする新たな仕組みを創設し、2027年3月施行を目指すとの発表がありました。補足すると、自己負担割合3割の患者さんの場合、まず薬剤費の4分の1を患者さんが負担し、残りの4分の3のうち3割を自己負担するので薬価の47.5%が患者さんの負担になります。まずは77成分約1,100品目からスタートし、徐々に対象医薬品の拡大や患者特別負担の引き上げなどを検討していくそうですが、保険給付を減らし最終的には0にしようとするわけで、つまるところ目指すものは変わりません。皮膚科に関連する薬剤としては、抗ヒスタミン薬、NSAIDs、抗真菌外用薬、抗ウイルス薬、ステロイド外用薬、尿素製剤など多岐にわたります。よくわからないのは、ヘパリン類似物質であるヒルドイド[®]ゲルが皮膚保湿剤を用途としてリストにあげられている点です。ヒルドイド[®]には剤型が多数ありますがヒルドイド[®]ゲルのみ皮脂欠乏症の適応はないにも拘わらずです。2024年10月に開始された、後発医薬品がある先発医薬品を患者が希望した場合に薬価差額の4分の1が患者負担となる選定療養費制度と異なるのは、この制度は先発医薬品だけでなく後発医薬品も同様に特別の料金徴収の対象となる点です。

そもそもスイッチOTC医薬品の意義は、医療機関を受診したくても休日で開いていない、忙しくて受診する時間がないなどのときに薬局で購入できるようにして当座を凌ぐことにあったと思うのですが、OTC医薬品ができたから保険給付から外そうとするのは本来のOTC医薬品の目的と異なるように思えてなりません。

この制度が来年実施されるとどのようなことが起こるか考えてみました。例えば内服抗ヒスタミン薬で対象となっているのはエピナスチン、フェキソフェナジン、ベポタスチン、ロラタジンですが、フェキソフェナジン後発品（1日薬価46.2円）で47.5%自己負担約21.9円、保険負担24.3円を、自己負担額を減らしたいということでビラノア（1日薬価48.7円）に変更すると3割自己負担が約14.6円、保険負担が約34.1円となって保険負担額が却って増えてしまい、医療費抑制に全く寄与しません。このように対象医薬品から非対象医薬品へ変更することが十分予想され、この制度に実際にどれほどの医療費抑制効果があるかは全く不透明です。また、高額療養費制度にも言えることですが、費用負担増がからむと本来その患者さんに最適と思われる薬剤を経済的理由から選択できなくなる恐れが出てくるという問題もはらんでいます。

（五十嵐敦之）

— 顧 問 —

大原 國章 大塚 藤男

— 編集委員 —

土田 哲也 五十嵐敦之 相馬 良直 林 伸和 佐伯 秀久

「皮膚科の臨床」第68巻 第2号 2月号 2026年2月1日発行（毎月1回1日発行） 定価 3,300 円（本体 3,000 円＋税 10%） 年間購読料金 定価 51,480 円（本体 46,800 円＋税 10%） 〔年間13冊（臨時増刊号、増大号を含む）の誌代〕 〔年間予約購読者に限り送料無料〕	発行所 金原出版株式会社 発行者 前田 達也 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14 TEL 03(3811)7165〔編集室直通〕 TEL 03(3811)7184〔営業部直通〕 FAX 03(3813)0288 ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp 印刷所 三報社印刷株式会社 TEL 03(3637)0005 広告申込先 (株)文京メディカル TEL 03(3817)8036
--	--

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・教育機関、医療機関、企業などにおいて本誌を無断で複製すること（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は「私的使用」など著作権法上の限られた例外にはあらず、違法となります。また、限られた例外に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して複製を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌をAI（人工知能）分野に関する用途で許諾を得ずに利用する行為は、当社の利益を不当に侵害する可能性があります。必ず事前に当社までお問い合わせください。